◆赤道付近に点在する南太平洋の島々を巡り、個性豊かな島国文化や各国事情に触れる旅◆

南太平洋4カ国探訪 ナウル、キリバス、ツバルとフィジー 12日間

フィジーエアウェイズ FIJI AIRWAYS
［東京～ナンディ往復直行便利用］

出発日限定・特別企画	
旅行期間	10月17日(土)～10月28日(水)
旅行代金	1,398,000円
一人部屋利用追加代金	159,000円

◎利用予定航空会社：フィジーエアウェイズ。
◎添乗員：成田空港より全行程同行します。
◎利用ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
◎食事：朝食10回・昼食6回・夕食8回(機内食除く)
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎最少催行人員：10名（**最大18名**）

◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
◎国際観光旅客税：3,000円
◎査証代：ナウル(50豪ドル／日本円換算額を事前申し受け)
◎査証取得代行手数料：4,400円（税込）
◎旅券残存期間：帰国時6カ月以上
◎旅券査証欄余白：4ページ以上
◎**燃油サーチャージ：なし**

◆ キリバス共和国 ◆

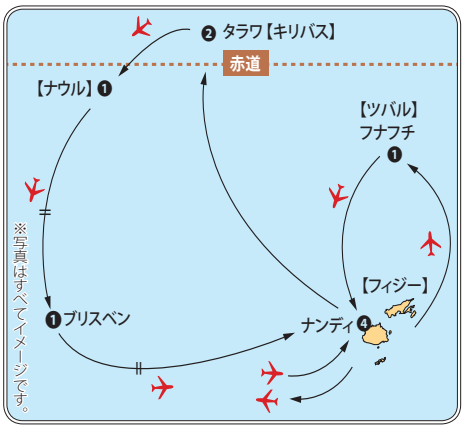
赤道をまたぎ、日付変更線付近の広大な海域に点在する島国。ギルバート諸島、フェニックス諸島、ライン諸島の3つの諸島からなり、33の島々で構成されています。1979年に英国から独立。公用語はキリバス語と英語。宗教はキリスト教が大多数を占めています。1995年には、それまで国内を横切っていた日付変更線を国の東側へ移動させ、国全体が同じ日付となるよう変更されました。これにより、東端のライン諸島は2000年1月1日を世界で最も早く迎える地域のひとつとして注目を集めました。国土の大半は標高の低い環礁で、平均海抜は約2～3メートル程度とされており、海面上昇や海岸浸食など気候変動の影響を最も受けやすい国のひとつとして国際的に知られています。

国会議事堂

太平洋戦争の激戦地ペリリュー島に残る旧日本軍の戦跡

◆ フィジー諸島共和国 ◆

南太平洋に浮かぶ約330の島々からなる島国。1970年に英国から独立しました。エメラルド色の海と白砂のビーチで知られる南太平洋屈指のリゾート地であり、先住フィジー系住民とインド系住民が織りなす多彩な文化も魅力です。



★オーストラリア電子渡航許可（ETA）について★
オーストラリア入国には、スマートフォン専用アプリ「AustralianETA」をダウンロードのうえ、『電子渡航許可（ETA）』の事前申請が必要です。申請時に顔写真の撮影とパスポートの読み取りが求められるため、旅行会社での代行取得はできません。日本語手引書をお送りしますので、お客様ご自身でお手続きをお願いいたします。尚、ご不安な方は弊社にご来社いただければスタッフが申請をお手伝いいたします（手数料：お一人様4,400円・税込）。詳しくはお問い合わせください。

	都市名		スケジュール
1	**東京**		■夕刻（16:30）、成田空港より、**フィジーエアウェイズ直行便**にてフィジーの玄関口ナンディへ。 〈機中泊〉 朝 昼 夕
2	**ナンディ**	フィジー	■早朝、ナンディ着。着後、ホテルにて朝食。 ■午前、**ナンディ市内観光**。世界中のランが集められたガーデン・オブ・ザ・スリーピング・ジャイアント◎、スリ・シヴァ・スブラマニヤ・スワニ寺院〇、市場〇など。 ■午後、ご休憩ください。 **〈ナンディ泊〉** 朝 昼 夕
3	**ナンディ滞在**	フィジー	■終日、**ナンディ周辺の観光**。首長の祖先が最初に上陸した地と伝わる由緒あるビセイセイ村◎へ。素朴な暮らしが息づく村を訪れ、伝統の「カバの儀式」を体験します。その後、フィジー第二の都市ラウトカ〇を訪れます。 ★昼食は、**名物ロボ料理**をどうぞ。 **〈ナンディ泊〉** 朝 昼 夕
4	**ナンディ タラワ**	キリバス	■朝、空路、**キリバス共和国の首都タラワ環礁**へ向かいます。 ■着後、タラワ環礁南部・官庁街**バイリキ地区の観光**。マネアバと呼ばれる伝統的集会場〇、郵便局〇、大統領官邸〇、市場〇など。 **〈タラワ泊〉** 朝 昼 夕
5	**タラワ滞在 (ベシオ地区)**	キリバス	■午前、**タラワ環礁南部の観光**。国会議事堂〇、文化博物館◎など。 ■午後、**タラワ環礁の西端**・太平洋戦争の激戦地であった**ベシオ地区の観光**。1943年11月、旧日本軍約4,600名は、2万名もの米軍を迎え撃ち3日間の激戦の末、最後には玉砕に至るという悲劇の運命を辿りました。平和記念公園〇、旧日本軍の砲台やトーチカなどの戦跡群〇などをご覧いただきます。 **〈タラワ泊〉** 朝 昼 夕
6	**タラワ ナウル**	ナウル	■午前、空路、ナウル共和国へ向かいます。 ■午後、**ナウルの観光**へ。国家機関が集まるヤレン地区〇、島の中央ブアダ地区ではブアダ・ラグーン〇、アイウォ地区にてカンティレバー〇（船にリン鉱石を積むためのブリッジ）、岩の尖塔が広がる不思議な光景・リン鉱石採掘場跡〇にご案内。 **〈ナウル泊〉** 朝 昼 夕
7	**ナウル ブリスベン**	豪州	■午前、**ナウルの観光**。島の東側アニバレ地区では、波で侵食された岩が塔のように並ぶ不思議な光景・アニバレ湾〇、旧日本軍の戦跡群〇にご案内します。 ■午後、空路、ブリスベンへ。 **〈ブリスベン空港地区泊〉** 朝 昼 夕
8	**ブリスベン ナンディ**	フィジー	■午前、空路、ナンディに戻ります。 ■夕刻、ナンディ着。 **〈ナンディ泊〉** 朝 昼 夕
9	**ナンディ滞在**	フィジー	■午前、**フィジー屈指のリゾートエリア・デナラウ地区**へ。マリーナ周辺の散策やショッピングをお楽しみください。 ■午後、自由行動。 **〈ナンディ泊〉** 朝 昼 夕
10	**ナンディ フナフチ**	ツバル	■午前、空路、**ツバル共和国の首都フナフチ**へ。 ■午後、徒歩でフナフチ環礁フォンガファレ島**バイアクの観光**。町役場〇、民家〇や伝統的集会場マネアバ〇など。 **〈フナフチ泊〉** 朝 昼 夕
11	**フナフチ**		■午後、空路、スバ、ナンディ乗り継ぎ、帰国の途へ。 〈機中泊〉 朝 昼 夕
12	**東京**		■早朝、成田空港着。入国、通関後、解散。

◆ ナウル共和国 ◆

ニューギニア島の東約2,000km、赤道のわずか南約40kmの太平洋上に浮かぶ島国ナウル。面積約21平方キロ、周囲約19kmのナウル島のみからなる世界有数の小国です。人口は約1万2千人。政府機関の集まるヤレン地区が事実上の首都機能を担っています。1968年に国連信託統治領から独立。公用語はナウル語と英語で、住民の大半はキリスト教徒です。バチカン市国、モナコ公国に次いで世界で3番目に面積の小さい独立国として知られています。

かつて世界一豊かだった島国　ほんの数十年前まで、リン鉱石の輸出によって世界有数の豊かな国として知られたナウル。ナウル島は、隆起サンゴ礁の上に長い年月をかけて海鳥の糞が堆積し、高品位のリン鉱石が形成された島。20世紀初頭から採掘が始まり、独立後の1970～80年代には、一人当たりの所得が世界最高水準に達したともいわれています。しかし、国の繁栄を支えたリン鉱石は有限の資源でした。長年にわたる採掘によって埋蔵量は大きく減少し、経済は厳しい状況に直面します。現在では、漁業やサービス産業の振興などを通じて新たな国づくりに取り組んでいます。島の中央部には、採掘によって生まれた無数の石灰岩の尖塔が広がり、ナウルの栄光と苦難の歴史を今に伝えています。

国会議事堂

波で侵食された岩が並ぶアニバレ湾

◆ ツバル ◆

ツバルは7つの環礁と2つのサンゴ島からなるポリネシア最西端の島国です。首都フナフチ環礁を含む9つの島々はいずれも標高が低く、海面上昇の影響を受けやすい国として知られています。人口約1万1千人で、バチカン市国に次いで世界で2番目に人口の少ない独立国。1978年に英国から独立し、公用語はツバル語と英語です。

首都フナフチ環礁。滑走路を中心に集落が広がります。

◇航空便のスケジュールが流動的な地域です。そのため、観光順序・内容などに変更が発生する可能性が高いコースであること、予めお含みおき下さいますよう、お願い申し上げます。**フライトの遅延・欠航など当社の関知しない事由により旅程を変更せざるを得ない場合や帰国が遅れた場合など、追加で必要となる費用は、旅行業約款に基づき、ご参加者の皆様にご負担いただくことになります。予めご了承の上、お申込み下さいますよう、お願いいたします。**
◇場所柄、ホテルの設備は国際レベルには及ばず、簡素なものとなります。浴室はシャワーのみとなり、お湯の出、水回りなど完全でない場合が殆どです。(特にツバルは水シャワーのみ)。
※ナウルの入国手続きには時間を要し、場合によっては入国管理局へ向かい全員で手続きを行う場合がございます。
※急遽立ち入りが禁止されたり、予期しない施設の休館、閉鎖等が起こる場合がございます。その場合は代替観光にご案内します。

イヤホンガイド・サービスを使用します。　昼食時､夕食時にドリンクウォーター(飲用水)をサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて
◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について
◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。
◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。
◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）
◇フィジーエアウェイズ。

●日程中のマークの読み方
朝食、昼食、夕食、機内食、食事なし
◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00 06:00 08:00 12:00 13:00 17:00 19:00 23:00

深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜	深夜

●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋⇒一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。
◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくことになります。
◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。
◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当ており、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気を味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について
◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一になります。

昼食時、夕食時にドリンクウォーター（飲用水）をサービス
場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用
添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて
◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について
◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
■外務省海外安全ホームページ http://www.pubanzen.mofa.go.jp/
■厚生労働省海外衛生関連情報 http://www.forth.go.jp/

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説　明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇
団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの
◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物
◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプショナル・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みに際して
◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い
◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●**「ピーク時」とは** 12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。
●**取消料の対象となるお支払い対象旅行代金とは**、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。
●**同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について**
◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消しされた場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。
●**旅行条件・旅行代金の基準**
◇この旅行条件は2026年6月2日を基準としております。また旅行代金は2026年6月2日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制である IIT 運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧下さい。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。
●**旅程保証**
◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。
当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆
1）**お問い合わせ**：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
2）**お申込み手続き**：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
3）**残金のお手続き、保険・査証手続き**：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
4）**旅程表などの送付**：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
5）**同行添乗員よりお電話**：ご出発の2～3日前に、お世話させていただく添乗員より皆様に最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
6）**いよいよご出発**：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●**旅行業務取扱管理者とは**、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

株式会社 旅のデザインルーム
JATA正会員・観光庁長官 登録旅行業第288号
ホームページ http://www.tabideza.co.jp
☎東京（03）3567－9191　☎大阪（06）6201－0831
〒104-0061 東京都中央区銀座2-6-8 日本生命銀座ビル7階 総合旅行業務取扱管理者 中川 泰三
〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー17階 総合旅行業務取扱管理者 木下 正人
営業時間：月曜日～金曜日／09：30～18：00、土曜日／10：00～15：30（日曜日・祝日は休業日）